



学校だより 穂波平

令和6年度 第7号
富士宮市立富士宮第四中学校
静岡県富士宮市穂波町13-1
TEL26-2944/FAX22-1498

校訓
考える

学校教育目標 「主体的に行動する生徒」

●伝え合い学び合う授業 ●認め合い高め合う仲間 ●磨き合い鍛え合う心と体

「四魂祭」

校長 佐藤 哲洋

四中では、四魂祭の成功に向けて1学期から準備してきました。事前準備、練習、当日の企画、運営を担ってくれた生徒会本部役員の皆さん、専門委員長、副委員長、学年委員の皆さん、リーダーとして主体的に活動してくれました。そして、全校生徒の皆さんは3年生を中心に素敵な四魂祭を創り上げてくれました。ありがとうございました。また、生徒主体の四魂祭となるよう支援をしてくださった先生方、本当にありがとうございました。

文化の部では、「表現することの素晴らしさ」を示してくれました。美術部の「百花繚乱」の掲示物や家庭科部の皆さんの展示作品は四魂祭の雰囲気盛り上げてくれました。佐藤夏樹さんの英語弁論は、日頃の英語学習の成果をいかに発揮したもので、県大会出場を果たした実力は本物でした。吹奏楽部の演奏は四魂祭のオープニングを飾るのにふさわしい演奏でした。四中の一体感を感じました。7・8組の群読には言葉の力を感じました。言葉に込められた強い思いを表現してくれました。そして、各クラスの合唱と学年合唱は、限られた練習時間の中で精一杯努力して創り上げたものでした。指揮者の皆さんが指揮を振る姿からは、そのクラスや学年の合唱の良さを引き出そうする思いが伝わってきました。伴奏者の皆さんはみんなが歌いやすいように心を込めて演奏していました。その演奏に思いやりを感じました。皆さんの歌声からは歌詞の意味をかみしめ、仲間とともに合唱できる喜びが表現されていたと思います。

体育の部では、皆さんの真剣な表情と笑顔が印象的でした。一生懸命に取り組む楽しさ、全力で取り組む素晴らしさを皆さんが表現してくれたのだと思います。応援団は練習を積み重ね、心に残る演舞を披露してくれました。吹奏楽部とのコラボレーションも見事でした。学生時代に応援団だったという地域の方がわざわざ私のところにいらして「応援が素晴らしかったね!」と褒めてくださいました。それぞれの演技では、歯を食いしばって全力で取り組む姿、仲間、先輩、後輩を応援する姿、自分の係を責任もって果たそうとする姿、仲間とともに団結して競技に臨む姿が見られました。3年生の四中ソーランはその象徴的な演技であったと感じています。私は本部席からこのような皆さんの様子を見ていて感動を覚えました。

私は、皆さんの四魂祭への取組をみて、これが四中文化なのだと感じました。生徒会スローガン「共創」、そして、四魂祭スローガン「百花繚乱」のもと、生徒会本部役員を中心に、全校生徒が一丸となって創り上げた四魂祭。この四魂祭で見せてくれた生徒の皆さんの姿こそが四中文化です。四中は、生徒全員が一体となって、一つのを創り上げることのできる学校であるということに誇りをもって、これからもさらによりよい四中を全校生徒の手で創り上げましょう。

さて、今日から11月です。四魂祭という大きな学校行事を終え、そこで学んだことを生かして生活する時です。3年生は進路決定に向かっていきます。2週間後には定期テストもあります。落ち着いて学習を積み重ね、団結してよりよい授業を創っていきましょう。そして、自分の学力を伸ばしていきましょう。今月もよろしくお祈りします。



【令和6年11月1日 全校集会より】

四魂祭体育の部「百花繚乱」 令和6年10月24日（木）

校舎内に響いていた歌声が、掛け声や号令に代わり、生徒たちがグラウンドや体育館で活発に活動する姿が見られる10月でした。当日は多くの保護者の皆様から、生徒へ温かな声援をかけていただき、大変ありがとうございました。



応援委員による演舞は昨年の先輩方の姿を見て3年生が志願して練習に取り組み、一糸乱れぬ姿が見る者を魅了しました。1年生の台風の目では、初めての体育の部を楽しみ、生き生きとした姿を見ることができました。2年生のガチンコ・ロッドダービーでは、仲間と息を合わせ、繊細なバランス感覚で協力する姿を見ることができました。3年生の四中ソーランでは、3年間の集大成として学年のまとまりと、絆の強さを見ることができました。四魂祭を通して培った団結力と最後まで諦めない気持ちで生活していきましょう。

新しい四中のリーダー

10月28日（月）に辞令伝達式が行われ、令和6年度後期、令和7年度前期生徒会役員、後期学級委員に辞令が渡されました。また、11月1日（金）の生徒会交代式では、新専門委員長・副委員長が生徒会長から任命され、新しいリーダーが全校生徒にお披露目されました。生徒会交代式において、新生徒会長の市川優羽さんが、「四中を全員が輝ける学校に」「四中を地域の人たちからも愛され、応援される学校に」するために、先輩が創り上げた生徒会を引き継ぎ、生徒全員の力を結集して取り組んでいきたいと所信表明しました。

